

クリニカルリーズニングで

神経系の

理学療法に強くなる!

contents

● 監修の序	相澤純也	3
● 編集の序	中村 学	5
● 本書の見方		9
● 執筆者一覧		10

第 1 章 クリニカルリーズニングとは

1. クリニカルリーズニングの定義とプロセス	相澤純也	14
2. クリニカルリーズニングの学習方法	中丸宏二	20
3. 神経系リハにおけるクリニカルリーズニングの進め方	中村 学	25

第 2 章 クリニカルリーズニングの実際

1. 脳血管障害 急性期 1 : 皮質分水嶺梗塞 離床時に血圧が低下する	國枝洋太	40
2. 脳血管障害 急性期 2 : 皮質下出血 座位・立位時に麻痺側へ倒れてしまう	深田和浩	60

3. 脳血管障害 急性期～回復期：中大脳動脈領域の脳梗塞	
移動時に左側の壁にぶつかる	渡辺 学 78
4. 脳血管障害 回復期1：脳幹梗塞	
ベッドから起き上がれない	加藤 渉 100
5. 脳血管障害 回復期2：広範な被殻出血	
膝が曲がったまま伸びない	岩澤尚人 119
6. 脳血管障害 回復期3：装具療法①	
反張膝が改善しない（セラピスト視点のCR）	福岡宏之 138
7. 脳血管障害 回復期4：装具療法②	
反張膝が改善しない（義肢装具士視点のCR）	久米亮一 156
8. 脳血管障害 生活期：放線冠領域の脳梗塞	
立ち上がり動作に失敗する	宮本真明 174
9. 神経難病（パーキンソン病）	
小刻みに歩いてしまう	来住野健二 191
10. 頸髄損傷 回復期	
足が突っ張って歩けない	西尾尚倫 208
11. 脊髄損傷 回復期	
車いすへの移乗ができない	廣島拓也 225
● 索引	242